

13. 実施事業

岡垣町における公共交通網の目標および将来像の達成に向け、3つの基本方針に基づき、下表に示す個別事業を実施する。

各事業は、記載する実施主体が積極的に事業を推進するものとするが、本計画期間内においても事業の有効性等を鑑みて、随時、実施事業及び事業内容は見直しを行う。

また、次項以降に各個別事業の具体的な内容について記載する。

※計画期間5年において、短期：計画策定後1～2年以内に実施するもの、中期：計画策定後3～4年以内で実施するもの、長期：計画策定後5年以内を目標に実施するもの

表 13-1 実施事業

基本的な方針	実施事業	実施主体	時期
まちづくりや教育、福祉政策と連携した公共交通網の維持・構築	コミュニティバス路線の再編	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	短期
	交通不便地域に対する新たな移動サービスの導入	岡垣町地域公共交通協議会、交通事業者	短期
	海老津駅での接続を考慮した運行ダイヤ設定	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者、西鉄バス宗像(株)	短期
	都市施設や商業・医療・福祉施設へのバス路線の乗り入れの推進	岡垣町地域公共交通協議会、施設所有者	短期
	拠点施設における待合環境の向上	岡垣町地域公共交通協議会、施設所有者	短期～中期
運行形態や運行水準の適正化	運行水準の適正化	岡垣町地域公共交通協議会	短期
	需要量に見合った運行形態の選択	岡垣町地域公共交通協議会	短期
	運行効率化による運行距離・シフト数の軽減（労働環境の向上）	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	短期
	コミュニティバス運賃の見直し	岡垣町地域公共交通協議会	短期
	広告収入施策の拡大	岡垣町地域公共交通協議会	短期～長期
新たな公共交通利用者の確保に向けた利用促進	路線図や時刻表の作成、配布	岡垣町地域公共交通協議会	短期～長期
	地区別の公共交通リーフレットの作成	岡垣町地域公共交通協議会	短期～長期
	高齢者に対する公共交通を利用した外出の促進	岡垣町地域公共交通協議会	短期～長期
	利用促進のためのPRイベントの実施	岡垣町地域公共交通協議会	短期～長期
	利用促進のための住民説明会の開催	岡垣町地域公共交通協議会	短期～長期
	トリガー制度の導入検討	岡垣町地域公共交通協議会	短期～長期
	高齢者自動車運転免許証自主返納支援策の導入	岡垣町	短期～長期
	コミュニティバスへのICカードの導入検討	岡垣町地域公共交通協議会、西鉄バス宗像(株)	短期

13.1. まちづくりや教育、福祉政策と連携した公共交通網の維持・構築

事業名	コミュニティバス路線の再編		
事業概要	コミュニティバス路線について、各路線の利用実態や地域の移動ニーズ、岡垣町のまちづくり政策や公共交通政策、教育政策、福祉政策と連携し、交通結節点や「小さな拠点」等の地域振興施設、行政・文教・商業・医療等の都市サービス施設の拠点施設化と連動し、路線網の再編を行う。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	実施時期	短期

事業名	交通不便地域に対する新たな移動サービスの導入		
事業概要	交通不便地域への公共交通サービスの提供方法として、公共交通軸を補完する新たな移動サービスを導入することによって交通カバー率 100%を目指す。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、交通事業者	実施時期	短期

事業名	海老津駅での接続を考慮した運行ダイヤ設定		
事業概要	各バス路線は、海老津駅を中心とした通学・通勤や買い物、通院など様々な移動目的を持つ利用者の移動を担うため、沿線施設への到着・出発時刻だけでなく、交通結節点における他モードとの乗り継ぎを考慮した運行ダイヤを設定するとともに、他のバス路線との整合を図り、相互補完的な運行ダイヤを設定する。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者、西鉄バス宗像株	実施時期	短期

事業名	都市施設や商業・医療・福祉施設へのバス路線の乗り入れの推進		
事業概要	通学・通勤や買い物、通院など様々な移動目的を持つ利用者の移動を担うため、各関係施設への乗り入れの推進を行い、降車バス停＝目的地となるような分かりやすい拠点化を推進する。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、施設所有者	実施時期	短期

事業名	拠点施設における待合環境の向上		
事業概要	岡垣町の玄関口としての交通結節点や利用の多いバス停等において、待合環境の向上や拠点施設として利用しやすい環境づくりによる魅力の増進を図るため、岡垣町と施設所有者で連携し、施設の充実化を図る。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、施設所有者	実施時期	短期～中期

13.2. 運行形態や運行水準の適正化

事業名	運行水準の適正化		
事業概要	朝夕を除く日中の時間帯や休日を中心にサービス水準の過剰が懸念されるほか、一部路線では潜在的な需要に対応できていないダイヤが存在するため、各路線の移動ニーズに応じ、運行水準（便数）の適正化を行う。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期

事業名	需要量に見合った運行形態の選択		
事業概要	需要が少ない路線や時間帯を中心に、車両サイズの変更や運行形態（定時定路線運行、定時定路線デマンド運行等）を選択し、運行の効率化を図る。 導入に際しては、トリガー制度の導入と連携し、地区別に判断基準を設定した上で見直しを推進する。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期

事業名	運行効率化による運行距離・シフト数の軽減（労働環境の向上）		
事業概要	持続的な公共交通の運営に向けては、運行効率化により経常経費の節減も重要となる。運行形態の選択やサービス水準の適正化と連携して、総運行距離やシフト数、乗務員の拘束時間等を見直し、運行の効率化を図る。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	実施時期	短期

事業名	コミュニティバス運賃の見直し		
事業概要	消費税増税や西鉄バス波津線の運賃動向と連携し、持続的な公共交通運営に向けたコミュニティバス運賃の見直しを検討し、岡垣町内での公共交通運賃の適正化を図る。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期

事業名	広告収入施策の拡大		
事業概要	現在も実施している広告収入策を拡大し、公共交通の時刻表・路線図や車内広告として沿線企業等の広告を掲載することで、運賃以外の収入による運営の安定化を図る。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期～長期

13.3. 新たな公共交通利用者の確保に向けた利用促進

事業名	路線図や時刻表の作成、配布		
事業概要	町内の全世帯に対して、分かりやすい公共交通の路線図や時刻表を作成、配布することにより利用促進を図る。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期～長期

事業名	地区別の公共交通リーフレットの作成		
事業概要	通院や買い物等の公共交通利用の目的に応じた乗り方・移動の仕方を提示することにより、分かりやすい公共交通の情報提供を行うことにより利用促進を図る。また、利用者が見る情報をできる限り単純化し、分かりやすくするため、運行ルートを考慮した地区別に作成する。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期～長期

事業名	高齢者に対する公共交通を利用した外出の促進		
事業概要	自治区単位での戸別訪問による公共交通利用の呼び掛けや利用方法の周知、コミュニティバス体験試乗会等を実施することにより、高齢者に対して公共交通を利用した外出パターンの周知と外出の促進を図り、公共交通への転換を推進する。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期～長期

事業名	利用促進のためのPRイベントの実施		
事業概要	公共交通独自のイベントや、岡垣町の他イベントと連携を図り、公共交通の使い方、利便性をPRすることによって、利用促進を図る。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、コミュニティバス運行事業者	実施時期	短期～長期

事業名	利用促進のための住民説明会の開催		
事業概要	地区別で住民に対する公共交通の説明会を開催し、公共交通を身近に感じてもらうことにより、利用促進を図る。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期～長期

事業名	トリガー制度の導入検討		
事業概要	持続的な公共交通の運営や利用促進のため、路線や地区単位でトリガー制度を導入することにより、住民の公共交通利用意識の向上を図る。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会	実施時期	短期～長期

岡垣町第 3 次公共交通体系整備計画

岡垣町地域公共交通網形成計画

事業名	高齢者自動車運転免許証自主返納支援策の導入		
事業概要	公共交通機関の利用回数券等の給付により、高齢者の自動車運転免許証の自主返納を支援するとともに公共交通への転換を促進する。		
実施主体	岡垣町	実施時期	短期～長期

事業名	コミュニティバスへの IC カードの導入検討		
事業概要	コミュニティバスから西鉄バスへ、コミュニティバスから JR など、他の交通機関への乗継利便性の向上を図るため、IC カードの導入について有効性等を検討する。		
実施主体	岡垣町地域公共交通協議会、西鉄バス宗像 (株)	実施時期	短期